

歌川北斎・富士三十六景・山下・白雨部分

歌川国貞・大当狂言の内景・相馬・川田十郎部分

歌川国芳・人をはかした部分

歌川国芳・相馬の古内蔵海受控と大船部分

歌川貞・横浜異人館の窓・赤坂の窓部分

歌川北斎・富士三十六景・山下・白雨部分

歌川国貞・大当狂言の内景・相馬・川田十郎部分

歌川貞・横浜異人館の窓・赤坂の窓部分



天保山日京

幕末浮世絵アラカルト

# 江戸の賑わい

北斎・広重・国貞・国芳らの世界

伊丹市立美術館 <http://www.artmuseum-itami.jp>  
 ITAMI CITY MUSEUM OF ART

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時半まで) 休館日：月曜日、12月28日～1月4日(但し1月11日は開館)

入館料：一般700(500)円、大高生350(250)円、中小生100(80)円 ※( )内は20名以上の団体料金

※兵庫県内の小・中学生はココロンカード、クローバーカード提示にて無料 ※4市1町(伊丹市・川西市・宝塚市・三田市・猪名川町)の高齢者割引有(平日は60才以上、土・日・祝は65才以上)

主催：伊丹市立美術館 [(財)伊丹市文化振興財団・伊丹市]、神戸新聞社 共催：伊丹市教育委員会 後援：NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西

11 / 2009 土 1 / 2010 月/祝  
 28 11



# 幕末浮世絵アラカルト

## 北斎・広重・国貞・国芳らの世界

浮世絵黄金期を樹立した歌麿が亡くなり、写楽が活動を終えた後、文化・文政期から始まる幕末の浮世絵はかつてないほどの賑わいを見せました。幕府の財政は逼迫します。逆により庶民たちの生活を潤す結果となり、爛熟した町民文化が隆盛を極めます。美人画と役者絵のみであった浮世絵が、この時期から様々な分野をもち、浮世絵がより浮世絵らしく粋と艶がでて、物語性を内包して、バラエティに富んだ充実したものになります。旅行ブームによる風景画の誕生。魔界小説や幽霊芝居の影響で妖怪や武者絵が出現し、時局を諷刺する諷刺絵も生まれます。美人画も描かれる対象が下町層へと向けられ、市井の生活が活写されることが多くなり、浮世絵がより時代性、大衆性を帯びていきます。洋風の浮世絵や、横浜の開港を機に横浜絵も出現しました。



歌川国貞 ● 艶変化狂自慢 結い上げ



無款 ● 新吉原大なまず由来



無款 ● 黒船の図



歌川国芳 ● みかげはこはいがとんだいり人だ



無款 ● 北亞墨利加州華盛頓 副将「アハタムス」像



歌川国貞 ● 大当狂言の内 八百屋お七(岩井半四郎)



歌川芳藤 ● 五拾三次之内 猫之怪



歌川広重 ● 上野不忍の池 雪の景



● 阪急伊丹駅より徒歩 北東へ約9分 ● JR伊丹駅より徒歩 北西へ約8分  
● 伊丹市バス・阪急バス 伊丹本町停留所より徒歩 北へ約3分  
※ 宮ノ前地下有料駐車場有

**伊丹市立美術館**  
ITAMI CITY MUSEUM OF ART  
〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-20 TEL.072-772-7447  
<http://www.artmuseum-itami.jp>



歌川芳藤 ● 心の字づくし(部分)

北斎による名作《神奈川沖浪裏》が指師の技で甦る工程を、間近でご覧いただく浮世絵木版画摺りの実演です。  
協力：アダチ伝統木版画技術保存財団  
日 時：十二月十三日(日) ①十一：〇〇～②十四：〇〇  
(実演時間約一時間三十分)  
会場：美術館一階講座室  
定員：各回約五十名(聴講無料・要観覧券)  
お申込み：不要 ※当日、直接会場へお越しください。

**東懐「北斎《神奈川沖浪裏》を摺る」(解説付き)**  
講師：中右瑛氏(本展監修者・国際浮世絵学会常任理事)  
日 時：十一月二十九日(日) 十四：〇〇～  
会場：美術館一階講座室  
定員：一〇〇名(聴講無料・要観覧券/先着順)  
お申込み：不要(ただし定員になり次第締切)

**関連企画**  
講演会「今幕末浮世絵がおもしろい」



大當狂言之  
内菅原相



五渡亭貞貞画

五渡亭貞貞画

